

生成AIが与える行政運営への影響に関する調査

総務常任委員会

🔍 調査の目的

生産年齢人口の減少による労働力不足、社会構造が多様化・専門化する中、行政の細やかな企画立案やより高度な市民サービスの提供などが求められており、こうした課題に生成AIを有効に利活用することで、業務の効率化や企画力・対応力の向上、ひいては市民サービスの向上に寄与することが期待されることから、将来を見据えた効率的かつ効果的な行政運営に資することを目的に調査を行った。

🔍 調査の期間

令和5年10月～令和7年2月(委員会を15回開催)

🔍 調査の手法

1 現状把握

(1) 市の担当部署から説明を聴きました(R5.12.21)

部署 政策調整部デジタル改革室情報企画課

主な内容

- ①本市におけるICTを活用した行政事務の高度化・効率化への取組について
- ②文書生成AIについて
- ③本市における文書生成AIの利活用への取組について



(2) 市の担当部署から説明を聴きました(R6.6.28)

部署 政策調整部デジタル改革室情報企画課

主な内容

- ①生成AI利活用に係る今後の本市が目指す方向性について
- ②令和6年4月1日から本格導入した「自治体AI ZEVO」について
- ③福島市文書生成AI利活用ガイドラインの令和6年4月1日改定理由・内容について
- ④「自治体AI ZEVO」の職員の使用状況等について



(3) 市の担当部署から説明を聴きました(R6.10.21)

部署 政策調整部デジタル改革室デジタル推進課

主な内容

- ①AIについて
- ②AIの学習について
- ③AIが文書を取り扱う仕組みについて



2 先進事例調査

(1)他市町村の取り組み状況を調査しました(R6.1.29～1.30)

主な内容と調査先

- ①国産生成 AI の共同検証について(神奈川県相模原市)
- ②チャット GPT の全庁的な活用実証の結果報告と今後の展開について(神奈川県横須賀市)



<神奈川県相模原市>



<神奈川県横須賀市>

(2)他市町村の取り組み状況を調査しました(R6.10.28～10.29)

主な内容と調査先

- ①神戸市における AI の活用等に関する条例の制定趣旨・効果等について(兵庫県神戸市)
- ②生成 AI を活用した市民向け応答サービス実証について(埼玉県戸田市)



<兵庫県神戸市>



<埼玉県戸田市>

📎 調査結果の報告

本会議で、委員長が調査の報告を行いました(R7.3.26)

[委員長報告はこちらからご覧ください。](#)



📎 議会からの政策提言

議会からの政策提言として、報告内容を取りまとめ議長から市長へ、提言書を提出しました(R7.3.26)

[提言書はこちらからご覧ください。](#)

提言内容

- ①生成AIの利活用の拡充について
- ②生成AIの効果検証について
- ③生成AIの利活用の柔軟化について
- ④独自AI機能の導入の検討について
- ⑤行政課題解決に向けた利活用の推進について
- ⑥ふくしま田園中枢都市圏や周辺自治体との広域連携について
- ⑦生成AIに係る条例制定の検討について

